

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援元気キッズPSC STATION3		
○保護者評価実施期間	令和7年3月7日	～	令和7年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 20	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和7年3月7日	～	令和7年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年3月7日	～	令和7年3月21日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 14	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援での様子を踏まえた、訪問先への具体的な支援	自教室、同法人内での他事業所に通っているお子さんの利用が多いため、訪問支援に伺う前に最近の児童発達支援の様子を情報収集している。 その内容や、指導の中でうまくいった方法などを踏まえた訪問支援を心がけている。	児童発達支援でうまくいった／あまり効果のなかった方法を、訪問支援に活かすだけでなく、訪問支援から得たこと(お子さんの得意、苦手など)を児童発達支援にも活かせるようにしていく。
2	訪問支援後の保護者との情報共有	1週間以内を目安に口頭で直接FBを行い、後日、書面での記録も提供している。	日程調整を行う前に、必要に応じてどのような場面、時期に訪問希望があるかを保護者からも聞き取りをし、さらにニーズに合わせた支援が行えるようにしていく。
3	訪問先それぞれの環境、方針に合わせた介入	訪問支援に伺う頻度・タイミングは、基本的に訪問先との相談の上決定し、状況によって検討し直している。 支援に伺わないとしても、決まった頻度で電話連絡をし状況の把握に努めている。	訪問先／担任それぞれの求める支援を見極め、受け入れてもらいやすい介入の仕方を検討し続けていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	園との連携の過程を保護者に伝えきれていない	支援に伺わないとしても電話連絡をしていること、計画更新時に訪問先から聞き取り(アンケート)を行っていることなど、特に併設園利用の保護者に伝わりきっていなかった	訪問先とのやりとりをした際には簡単にでも保護者に報告をして、実際の訪問以外の情報共有に努める。
2	父母の会の実施や、保護者同士の情報交換の場の提供	・事業所に来ていただく機会の少ない支援のため、時間の確保／調整が難しい ・個人情報保護の観点から、保護者同士の関わりは増やさない方向で捉えてしまっている	児童発達支援同様に、保護者同士の交流機会の設定を検討していく。
3	それぞれの担当者に合わせた情報の提供	園長／副園長／校長／教頭／担任／主任／コーディネーターなど、それぞれのケースに関わる人間が増えているように感じている。その中で、それぞれに合った(求められている)情報提供がしきれないことがあった	各ケースについて、窓口となっていた方を把握し、そこから訪問先の中でも情報共有をお願いするなどして、お互いに取ってより良い関わり方を見出していく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援元気キッズPSC STATION3

公表日 令和7年3月31日

利用児童
数 20

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	12	0	0	4		必要に応じて、食具や座位保持のための補助具などを準備しています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	15	0	0	1		面談室(個室)の準備がごさいます。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	16	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	15	0	1	0		相談が足りておらず、申し訳ありませんでした。今後は、訪問支援のたびに、次回のタイミングや時間について、保護者様と相談していきます。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思えますか。	15	0	0	1		児童発達支援の経験年数が5年以上ある職員が、訪問支援に伺っております。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	16	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思えますか。	16	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	15	0	0	1		計画更新時に、担任の先生にアンケートをお願いしております。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	15	0	0	1		お子さま本人、訪問先、保護者様へ向けた支援内容を設定しております。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	16	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	15	0	0	1		訪問先のご意向を伺いながらの支援を意識しております。
保護者 への 説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	2	1		実施する内容、時間帯のご希望などを募り、開催を検討してまいります。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	16	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	1	0		支援が足りておらず、申し訳ありませんでした。訪問支援後のFBで必要な助言ができるよう努めてまいります。面談の設定も気軽に行えるような雰囲気作りをしてまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	16	0	0	0		

明等	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	1		訪問後のFBのタイミングではなくとも、いつでもご相談を承ります。このことを周知できるよう努めて参ります。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	0	0		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		訪問先それぞれの方針などに寄り添いながら、相談内容に対応するようにしております。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	14	0	0	2		訪問支援後、お電話／対面など訪問先に合わせた方法でFBをさせていただいております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	15	0	0	1		口頭でのFBと、指導記録にて、必ず共有させていただいております。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	0	0	0		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	14	0	0	2		基本的には、訪問先の対応方針に準じて行動して参ります。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		安全計画などを策定し、周知しております。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	14	0	0	2	訪問支援に気づいていない為不明	今後、お子さんが気付いた際に嫌がるようなことがありましたら、対策を検討して参ります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	15	1	0	0	こちらから伝えたいことがある場合の、ツールが口頭か、連絡帳しかないので、アプリ等で伝えられるとたすかります	ご連絡の把握ミスなどが懸念されており、導入できていない状況です。情報管理を徹底できるシステム作りを含めて、検討して参ります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和7年3月31日

児童発達支援元気キッズPSC STATION3

利用児童数20

回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	8	0	0	・担任の行動に対し、子どもの姿を交えてアドバイスいただけるのでわかりやすい ・やっていくといい事、やらなくていい事ははっきりと教えてもらい助かった	わかりやすい伝え方ができていたようで安心しました。今後もそうできるよう努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8	0	0	・その日の観察での課題点を伝えてくれるので満足している ・来校いただき、支援方法についても共有できたことが良かった ・子どもがどうしてそのような態度をとるのか、的確な助言をしてもらった	ご満足いただけたようで安心しました。引き続き、お役に立てる情報共有ができるよう、頑張っております。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	1	0	・子どもの成長なので、言われたことをしても当てはまる時と、ぐっと伸びる時とまちまちである	支援方法を取り入れてくださりありがとうございます。成長には繋がらなかったという結果も、しっかり聞き取っていただければと思います。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	2	0	・まだ数回の支援のため、今後に期待しております ・保護者、学校の間に入っていただけて助かりました	今後も支援を継続する中で、困り感の解消・軽減に繋がるよう努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	1	0	・子どもを毎回真剣に観察していただき、大満足です ・特定のお子さまに関しては、保護者の方との連携が不十分だった為 ・訪問時もお電話の時も相談にのってもらいました。ありがとうございました。	誰と、どのように、どのタイミングで連携を取ることが望ましいのか、ご相談させていただき精査しつつ、支援を継続して参りたいと思います。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・特定のお子さまについては学校と保護者の間を取り持っていただき、大変ありがたく思っております。何度も来校いただき、お子さんの様子を保護者に伝えていただきありがとうございました。 ・園に来てくださることで、元気キッズさんで今どのようなことをしているのか聞けたり、その時の子どもに合った支援を共に考えることができたりして良かったです。また、子どもだけでなく保護者対応についても話すことができて嬉しかったです。 ・今年度から訪問支援が始まり、大変お世話になりました。訪問時期など臨機応変に対応していただき、ありがとうございます。PSCでどのような活動をしているのか、どのような様子なのかなども知ることができたらとても参考になります。 ・訪問日もこちらの都合を優先してくれた。 ・的確に尚且つ保育園の集団生活の中でできることとしてご配慮いただきアドバイスをいただけるので、助言いただいたことを取り入れやすく、大変助かっております。 					<p>温かいお言葉をたくさんいただき、大変嬉しく思います。ありがとうございます。</p> <p>PSC STATION3での様子・活動内容などの共有も、必要に応じて漏れなく行えるよう、園での様子を聞くばかりにならないよう意識しつつ、今後とも、少しでもお役に立てるよう頑張っております。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援元キッズPSC STATION3				公表日	令和7年3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2	0			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	0			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	0			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	訪問支援を行うたびに、お子さんの様子や先生／保護者とのFBIについて情報共有や相談を行っている		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	0			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	0			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2	0	児童発達支援での様子も踏まえて、計画作成を行っている		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	0	設定した目標に関して、保護者に提示する前に職員間で確認／相談の機会を設けている		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	0	アンケートにお答えいただき、計画に盛り込んでいる		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0			
15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	0	訪問に向う前に、お子さんの最近の状況について情報収集を行っている			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	0	訪問後、様子(支援内容)の共有を終礼と日報にて行っている	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2	0	日報(職員用)と、指導記録(保護者用)を作成している	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0		
	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2	0	初めて訪問支援を受け入れてくださる訪問先には、社の代表とともにご挨拶に伺ったり、担当者会議を行ってから訪問支援を開始している	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	1		イベント開催はしているが、保護者同士の交流という観点では物足りないと思われる
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0	必要に応じてアプリ/電話にて、面談日程の調整をすぐに行っている	

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	0	訪問先の要望に応じて、その場で口頭で／夕方にお電話などで、様々な方法でFBを行っている	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2	0	支援後、基本的に口頭でFBを行っている	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	0	訪問先の都合を考え(伺い)ながら、日程調整などを行っている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0		